

令和4年度

事業報告



河内長野市男女共同参画センター

《 目 次 》

1. 施設の概要	1
2. 男女共同参画啓発事業	2
(1) 情報提供事業	2
(2) 推進研修・講座事業	3
①市民向け講座	3
②職員研修	4
3. 男女共同参画計画推進事業	5
4. 男女共同参画人権擁護事業	6
(1) 女性のための相談事業	6
(2) DV防止対策事業	9
(3) 女性相談つながりサポート事業	9
5. 男女共同参画推進事業	10
(1) 男女共同参画週間講演会&第30回おんなとおとこのワイワイあごら	10
(2) 第29回おんなとおとこのワイワイあごら	10
(3) あごらシネマクラブ	10
(4) 展示	10
(5) パープルリボン・プロジェクトへの参加	11
(6) パープルライトアップ	11
(7) 情報提供	11

1. 施設の概要

1) 名称

河内長野市男女共同参画センター

2) 設置目的

全ての人が性別にかかわらずそれぞれの個性や能力を発揮し、いきいきと自分らしく生活できるように学び、気づき、選択肢を知るなど自らの力を高める場とする。男女共同参画推進の施策を実施し、男女共同参画社会の実現へ向けた取り組みを支援する拠点とする。

3) 所在地

河内長野市昭栄町7番1号(河内長野市立市民交流センター内)

4) 設置年月日

平成14年 7月 9日

5) 開館時間

午前9時から午後10時

6) 休館日

- ・毎週月曜日
- ・12月29日から翌年1月3日まで

2. 男女共同参画啓発事業

(1) 情報提供事業

①男女共同参画センターにおける男女共同参画関連図書コーナーの開設

②市広報への記事掲載

内容 男女共同参画週間における啓発記事

掲載月 6月

内容 DV月間における啓発記事

掲載月 11月

発行部数 48,900部

③内閣府や大阪府男女参画・府民協働課、ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)等の男女共同参画に関する事業やイベント等の情報収集、ポスター・チラシ・パンフレットなどの提供

④「あごらNews」の配架・配布

内容 teamあごらへの委託事業「男女共同参画推進事業」のお知らせ及び報告

発行部数 1000部

⑤男女共同参画に関する図書・啓発冊子の展示(於:図書館)

ア. 内容 6月23日～29日の「男女共同参画週間」に合わせ、男女共同参画に関する図書の展示及び男女共同参画のPRを実施

期間 令和4年6月21日(火)～7月3日(日)

イ. 内容 11月12日～25日の「女性に対する暴力をなくす運動」に合わせ、DVや男女共同参画に関する本の展示、男女共同参画のPRを実施

期間 令和4年10月30日(日)～11月27日(日)

ウ. 内容 3月1日～8日の「女性の健康週間」に合わせ、女性の健康関連図書の展示及び健康に関するPRを実施

期間 令和5年2月21日(火)～3月12日(日)

(2) 推進研修・講座事業

① 市民向け講座

ア. 産婦人科医が見た！女性のストレスと人生～なぜ気づかないのか～

目的 新型コロナの影響で延期になっていた「女性の健康週間」にあわせた女性の健康に関する講座で、自身の身体について考える機会とし、健康で楽しく充実した日々を自立して過ごすことができるヒントとする。

日時 令和4年9月3日（土）午後2時～4時

定員 女性30人

	内容	講師	参加者数
1	女性がストレスをストレスと感じにくいのはなぜか？	大阪南医療センター 前産婦人科部長・医学博士 神田 隆善	18人

イ. SDGs - 5 ジェンダーを考えよう

～アンコンシャス・バイアスって、何？～

目的 アンコンシャス・バイアスは、特に女性や若者、マイノリティに対して現れやすいと言われているが、職場や家庭、地域社会でどのような影響を及ぼすのか、バイアスとの向き合い方などを学び、考える機会とする。

日時 令和4年9月21日（水） 午前10時～11時30分

定員 20人

	内容	講師	参加者数
1	自分の中にあるバイアスを見つめなおして、意識をアップデートし、ジェンダー平等につなげる。	大阪公立大学 ダイバーシティ研究環境研究所 特任准教授 巽 真理子	15人

本講座は、天野公民館と共催で実施

ウ. 地域で寄り添う犯罪被害者支援 ～被害者を孤立させない社会に～

目的 誰もが犯罪被害者等となる可能性がある中、被害者やその家族の問題を自らの問題として共有できるよう被害者等の現状や被害者支援の必要性を学習し、考える機会とする。

日時 令和5年3月30日（木）午後3時～4時30分

定員 50人

	内容	講師	参加者数
1	地域で寄り添う犯罪被害者支援 ～被害者を孤立させない社会に～	NPO)大阪被害者支援アドボカシーセンター代表理事 大川 哲次	43人

本講座は、危機管理課と共催で実施

②職員研修

目的 固定的な性別役割分担意識の解消や、これまでの仕事中心の生き方、長時間労働の見直しなど、社会全体の意識改革が必要であることを学び、意識の向上、男女共同参画の推進を図ることを目的とする。

① 実施日 6月1日(水)～6月17日(金)

内容 「性の多様性 LGBTQ が理解されないと起きる困りごと」

講師 NPO 法人 SEAN 佐倉 智美

方法 庁内ネットを利用したビデオオンデマンド方式

参加 622人（アンケート提出者）

② 実施日 8月15日(月)～9月2日(金)

内容 「男性にとっての男女共同参画－働き方・暮らし方を考える－」

講師 関西大学文学部教育文化専修教授 多賀 太

方法 庁内ネットを利用したビデオオンデマンド方式

参加 280人（アンケート提出者）

3. 男女共同参画計画推進事業

男女共同参画計画(第4期)の進捗状況

指 標	計画策定時 (H28) 数値	現在値 (R4)	目標値 (R9)
審議会などへの女性の参画率	31.0%	31.7%	40%
防災会議の女性の参画率	3.8%	7.7%	40%
女性委員のいない審議会などの解消	9.0%	9.5%	解消する
市の管理的地位(課長級以上の職)に占める女性職員の割合	5.8%	11.3%	15%
職場において男女の地位が平等であると思う人の割合 ※	女性 15.8% 男性 27.1%	女性 27.0% 男性 36.0%	男女とも 40%
市の女性職員が配置されていない課等の解消	7.5%	2.4%	解消する
「子育てのしやすさ」に関する市民満足度	13.6%	16.1%	25.0%
市職員の年次休暇取得日数が年間10日以上割合	70.3%	87.1%	100%
「ワーク・ライフ・バランス」という用語の認知度 ※	女性 33.7% 男性 42.6%	女性 40.6% 男性 44.8%	男女とも 80%
「高齢者にとっての暮らしやすさ」に関する市民満足度	8.2%	10.9%	20.0%
「障がい者にとっての暮らしやすさ」に関する市民満足度	5.1%	5.3%	11.2%
「児童に対する福祉」に関する市民満足度	9.8%	12.2%	20.0%
乳がん検診受診率	27.8%	23.0%	35.0%以上
子宮がん検診受診率	13.2%	15.3%	20.0%以上
夫婦間や恋人同士における「なぐるふりをして、おどす」行為について、暴力と認識する人の割合 ※	女性 72.9% 男性 71.8%	女性 75.7% 男性 76.2%	男女とも 100%
夫婦間や恋人同士における「交友関係や電話を細かく監視する」行為について、暴力と認識する人の割合 ※	女性 65.3% 男性 55.6%	女性 69.7% 男性 67.9%	男女とも 100%
子どもの面前で行われるDVは、子どもへの暴力(児童虐待)と認識する人の割合 ※	女性 69.2% 男性 54.2%	女性 74.5% 男性 64.5%	男女とも 100%
「男女共同参画社会」という用語の認知度 ※	女性 52.1% 男性 59.9%	女性 50.1% 男性 62.0%	男女とも 100%
「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に否定的な人の割合 ※	女性 59.2% 男性 48.9%	女性 76.2% 男性 71.2%	男女とも 80%
社会全体でみたとき男女の地位が平等であると思う人の割合 ※	女性 10.3% 男性 22.5%	女性 12.6% 男性 20.0%	男女とも 40%
学校教育の場が平等であると思う人の割合 ※	女性 60.0% 男性 68.7%	女性 44.1% 男性 48.9%	男女とも 80%

※は河内長野市男女共同参画に関する市民意識調査の設問項目で5年に1度の調査

<男女共同参画計画(第4期)の推進>

男女共同参画推進条例に基づき人権尊重に基づく男女の自立と男女共同参画社会の形成をめざし、「河内長野市男女共同参画計画(第4期)」に基づき施策を推進した。
(「河内長野市男女共同参画計画(第4期)の令和4年度の取り組み実績」で公表)

<配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護のための施策の実施に関する基本的な計画の推進>

男女共同参画計画(第4期)の基本目標Ⅱ基本方針(3)「女性に対するあらゆる暴力の根絶」に係る施策を本市における同計画とみなし、配偶者などからの暴力を容認しない社会の実現に向けて取り組んだ。

ドメスティック・バイオレンス被害者等支援連絡会議内(14課・署、11機関)で受けた
相談件数 令和4年度 延べ 463件

<女性の職業生活における活躍の推進に関する施策についての計画の推進>

男女共同参画計画(第4期)の基本目標Ⅰ「あらゆる分野における女性の活躍推進」に係る施策を本市における同計画とみなし、女性が活躍できる職場づくりや仕事と家庭生活が両立できるようにワーク・ライフ・バランスの実現のための意識啓発や支援の充実を推進した。

市職員に関する項目については、基本方針(1)「政策・方針決定過程における女性の参画促進」推進項目1「市における政策・方針決定過程への女性の参画の拡大」主な施策の内容2「市の管理職への女性職員登用の推進」に関して、目標・取組を明確にした「女性職員の活躍推進アクションプラン～特定事業主行動計画～」に基づき推進した。

以上の計画の推進のため、次のとおり会議を開催した。

○男女共同参画審議会の開催 1回 (令和4年11月1日)

4. 男女共同参画人権擁護事業

(1) 女性のための相談事業

1) 女性のための相談

相談日時 : 毎月 第2水曜日 午後1時～4時
毎月 第3土曜日 午前9時30分～11時30分
毎月 第4水曜日 午前10時～正午、午後1時～3時

相談方法 : 予約制による面接相談(1人50分程度)

相談員 : 女性カウンセラー

令和4年度 実績

相談受付件数 : 108件

実相談件数 : 89件

実相談者 : 24人

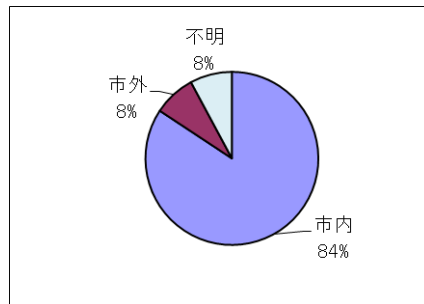
新規 10人 継続 14人 終結 9人

主訴別相談件数 : 177件 (8ページ 主訴分類別集計参照)

相談者住所別

(人)

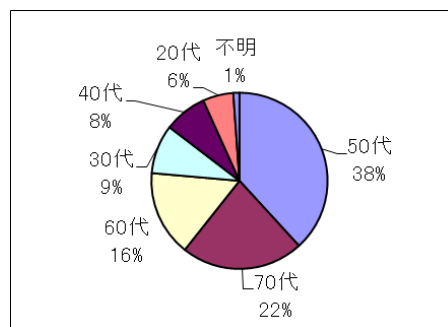
住所	人数
市内	75
市外	7
不明	7
合計 (延べ)	89



相談者年齢別

(人)

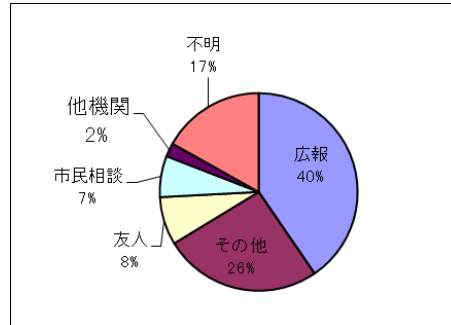
年代	人数
50代	34
70代	20
60代	14
30代	8
40代	7
20代	5
不明	1
合計 (延べ)	89



きっかけ

(人)

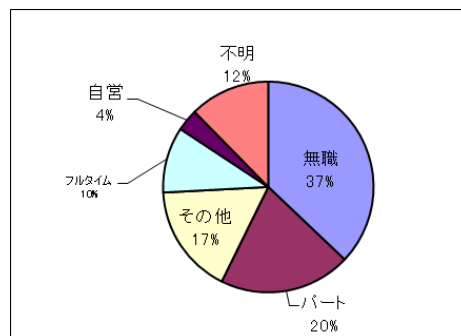
きっかけ	人数
広報	36
その他	23
友人	7
市民相談	6
他機関	2
不明	15
合計 (延べ)	89



職業別

(人)

職業別	人数
無職	33
パート	18
その他	15
フルタイム	9
自営	3
不明	11
合計 (延べ)	89



主訴分類別集計		総件数(延べ) 177件 (内DV件数(延べ): 44件)
中分類	小分類	件数
生き方	性格・個性	6
	生きがい・人生設計	6
	女性の役割・規範による悩み	2
	ライフステージ別悩み	2
	孤立、孤独	5
	死、宗教に関する悩み	1
こころ	不安・イライラ	8
	抑うつ・不眠	3
	拒食・過食、摂食障害	1
	PTSD	3
からだ	健康不安・病気	2
仕事上の悩み	就労上の問題	1
	再就労・転職	3
	仕事の適性	2
パートナー関係	性格・生活上の不和・不満	20
	別居・離婚	21
	家出・蒸発	1
	金銭トラブル	4
	DV(身体的)	3
	DV(精神的)	29
	DV(経済的)	10
	DV(性的)	2
家族関係	引きこもり・不登校・育児不安	3
	親との関係	12
	子との関係	16
	兄弟・姉妹との関係	3
人間関係	職場での関係	1
	学校での関係	1
	地域での関係	4
	異性との関係	1
暮らし	住宅	1
合計		177

(2) DV防止対策事業

目的:配偶者からの暴力に係る通報、相談、保護、自立支援等の体制を整備することにより、男女平等の妨げになっている配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護を図る。

○河内長野市ドメスティック・バイオレンス被害者等支援連絡会議の代表者及び実務者合同会議を開催し、DV被害者等の支援状況の報告、事例紹介と今後の課題などに関する情報交換を行った。

日時 令和4年8月8日(月)午後2時～午後3時30分

○同連絡会議構成員を対象に次のとおり研修会を開催した。

日時 令和4年11月8日(火)午後2時～午後3時30分

内容 「DV被害者の支援と留意点」

講師 フェミニストカウンセリング堺 田中 明美

(3) 女性相談つながりサポート事業

目的:孤独・孤立で不安を抱える女性が社会との絆・つながりを回復することができるよう、河内長野市人権協会に委託し、相談事業や居場所づくり(講座)、生理用品の提供を実施。

○女性相談(電話)の実施

実施期間:6月6日(月)～3月23日(木)

相談日時 :毎月 第1・3月曜日、第2・4木曜日 いずれも午前10時～午後4時

特設相談:11/14～18、3/7～8、3/10

相談受付件数 : 29件

主な相談内容 :パートナー関係、家族関係など

○居場所づくり(講座形式)の実施

ワークショップ形式の講座を子ども・子育て総合センターあいつくで4回開催し、同じ悩みを持つ女性同士の交流により社会とのつながりを回復することで、様々な課題に直面する女性の問題解決や不安解消へと導いた。

第一回 テーマ:「女性のからだの神秘性…自分のからだを知ろう！」

日時 : 10月6日(木)午前10時30分～午後0時30分

参加者 : 6名、一時保育4名

第二回 テーマ:「口はいのちの入り口、こころの出口」

日時 :10月27日(木)午前10時30分～午後0時30分

参加者 : 7名、一時保育4名

第三回 テーマ:「マスクを外すころには最高の笑顔を！」

日時 : 11月19日(土)午前10時30分～午後0時30分

参加者 : 6名、一時保育3名

第四回 テーマ:育児講座「心で伝える性教育講座」

日時 : 3月21日(火)午前10時30分～正午

参加者 :12名、一時保育6名

○必要な人への生理用品の提供

実施時期:通年

配布場所:市内15ヶ所…各公民館、人権推進課、子ども子育て課、生活福祉課、市民交流センター、保健センター、子ども・子育て総合センター(あいつく)、河内長野市社会福祉協議会

配布物:生理用品、女性が抱える困難や困窮などに関連する相談窓口の案内チラシ
配布数:59セット

5. 男女共同参画推進事業

男女共同参画社会の実現を目指す市民団体teamあごとと市が協働で、企画・運営し、広く男女共同参画についての啓発を推進した。

(1) 男女共同参画週間講演会&第30回おんなとおとこのワイワイあごと

目的・・・男女共同参画週間にあわせて多様性をテーマにした講演会を開催し、男女共同参画への理解促進を図る。

主催・・・teamあごと・河内長野市

日時・・・6月25日(土) 午後1時30分～3時10分

内容	講師	参加者数
藤村麻紀&式町水晶 トーク&ライブ 絲〜ちがう心ちがう人生を歌でつむぐ	シンガー 藤村麻紀 ヴァイオリニスト式町水晶	100人

(2) 第29回おんなとおとこのワイワイあごと

目的・・・コロナの影響で延期となっていた前年度からの企画を愛いのち平和展にあわせて実開催し、男女共同参画への理解促進を図る。

主催・・・teamあごと・河内長野市

日時・・・7月23日(土) 午後1時30分～3時10分

内容	講師	参加者数
かすみ荘劇団「紙芝居黄金バット」 &アフタートーク	かすみ荘劇団 共働事業所かすみ荘 林真理子	60人

(3) あごとシネマクラブ

目的・・・男女共同参画に関するテーマを設定し、そのテーマに沿った映画を上映することで、男女共同参画を考える機会とする。また、映画という参加しやすい媒体を使うことで、より広い参加・啓発を図る。

本年度のテーマは、「誰もがチガウ 誰もがトクベツ」

ア. 第49回あごとシネマクラブ「パッドマン 5億人の女性を救った男」

日時・・・4月30日(土) 午後1時30分～4時

参加者 30人

イ. 第50回あごとシネマクラブ「ミッドナイトスワン」

日時・・・10月22日(土) 午後1時30分～3時40分

参加者 85人

(4) 展示

目的・・・日々多くの方が来館する市民交流センターに展示することで、男女共同参画について目にする機会、啓発の機会を増やす。

ア.「河内長野市男女共同参画週間啓発」パネル展示

期間・・・6月2日(木)～29日(水)

男女共同参画週間(6/23～29)に合わせ、「河内長野市男女共同参画推進条例」の周知とあわせて展示した。

作成:河内長野市・teamあごら

イ.「女性に対する暴力をなくす運動」パネル展示

期間・・・10月22日(土)～11月17日(木)

「女性に対する暴力をなくす運動」(11/12～25)にあわせ、DVに関する啓発資料とあわせて展示した。

作成:内閣府、沖縄県、河内長野市・team あごら

(5) パープルリボン・プロジェクトへの参加

1994年にアメリカで発祥した、個人間の暴力や虐待の防止と啓発を目的とした運動。紫色のリボンを身につけることで、個人間の暴力や虐待に関心を呼び起こすと共に、暴力の元に身を置いている人々に勇気を与えようとの願いから、世界40か国以上に広がっている草の根運動に参加している。

(6) パープルライトアップ

目的・・・「女性に対する暴力をなくす運動」として、天野山金剛寺多宝塔をパープルリボンのシンボルカラー紫色にライトアップし、広く市民によびかけ、関係チラシなどを配布し啓発を促進する。

期間・・・11月12日(土)13日(日) 午後5時30分～7時30分

場所・・・天野山金剛寺多宝塔

参加者・・・70人

(7) 情報提供

あごら news の発行(No.42 43 44号)

総合政策部人権推進課

《令和5年9月発行》

〒586-8501 河内長野市原町一丁目1番1号

電話 0721-53-1111(代)

0721-54-0003(男女共同参画センター)

URL <http://www.city.kawachinagano.lg.jp/life/2/12/74/>